



## 平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社サンワカンパニー

コード番号 3187 URL <http://www.sanwacompany.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山根 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 武島 和義

TEL 06-6359-6721

四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第2四半期の業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	3,611	—	249	—	248	—	184	—
26年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
27年9月期第2四半期	円 銭 11.54	円 銭 10.94
26年9月期第2四半期	—	—

(注)平成26年9月期第2四半期は連結業績を開示しておりましたが、平成27年9月期第1四半期累計期間より非連結での業績を開示しております。そのため、平成26年9月期第2四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第2四半期	3,968	1,634	41.2	102.46
26年9月期	4,016	1,482	36.9	92.92

(参考)自己資本 27年9月期第2四半期 1,634百万円 26年9月期 1,482百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	21.7	756	47.4	734	46.5	498	263.3	31.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期2Q	15,950,500 株	26年9月期	15,950,500 株
27年9月期2Q	— 株	26年9月期	— 株
27年9月期2Q	15,950,500 株	26年9月期2Q	15,576,220 株

当社は平成26年4月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、平成26年9月期第2四半期に係る期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成26年7月14日開催の取締役会で、前事業年度において連結子会社であったSANWACOMPANY HUB PTE.LTD.の事業の一時休止を決議いたしました。また、平成26年10月3日付で新たに株式会社アーキナビを設立いたしました。当該会社は、いずれも小規模であり当企業集団の財政状態及び経営成績の状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、当事業年度より連結の範囲から除外しております。そのため、平成27年9月期第1四半期累計期間より非連結決算へ移行しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等による効果で企業業績も改善がみられるものの、消費税増税や円安の進行に伴う物価上昇による実質賃金低下で個人消費の低迷が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は引き続き顧客数の増加を図るための施策を重点的に実施し、東京・大阪・福岡のショールーム改装を行い事業規模の拡大を図りました。また、世界的に最も権威あるデザイン賞の一つ「iF DESIGN AWARD」において、当社オリジナル商品の「スピニング」（洗面ボウル）と「オスポール」（機能門柱）の2商品が受賞し、当社のブランディング及び市場認知が促進されました。

しかし、新興国での需要拡大や円安の影響による原材料価格ならびに国内外注工場の人件費の高騰と、将来的なさらなる事業規模拡大を見越した組織体制構築のため当初計画を上回るスピードで従業員を増加させていることに伴い、販売費及び一般管理費が増加し当初の第2四半期業績予想より利益面が下回っております。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高3,611百万円、営業利益249百万円、経常利益248百万円、四半期純利益184百万円となりました。

なお、当社は建築資材のインターネット通信販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ48百万円減少し、3,968百万円となりました。その主な要因は、建設仮勘定の増加66百万円、現金及び預金の増加52百万円、前渡金の増加39百万円、土地の減少121百万円、建物の減少94百万円によるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ201百万円減少し、2,333百万円となりました。その主な要因は、買掛金の増加65百万円、長期借入金の減少180百万円、未払法人税等の減少68百万円によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ152百万円増加し、1,634百万円となりました。その要因は、利益剰余金の増加152百万円によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して62百万円増加し、1,751百万円となりました。

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は246百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益286百万円、たな卸資産の減少額84百万円、仕入債務の増加額65百万円を計上した一方で、法人税等の支払額174百万円を計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は104百万円となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入330百万円、有形固定資産の取得による支出181百万円を計上したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は288百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出187百万円、社債の償還による支出69百万円を計上したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、平成27年2月13日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,698,757	1,751,334
売掛金	380,484	374,576
商品	760,275	693,618
未着商品	24,733	27,459
貯蔵品	28,736	8,198
前渡金	59,007	98,752
前払費用	17,442	29,502
繰延税金資産	72,108	71,697
その他	1,942	22,750
流動資産合計	3,043,488	3,077,891
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	513,996	419,986
工具、器具及び備品(純額)	48,091	62,477
土地	122,149	749
建設仮勘定	5,344	71,712
有形固定資産合計	689,581	554,925
無形固定資産		
特許権	622	558
商標権	1,615	1,958
意匠権	832	1,215
ソフトウェア	35,566	43,861
ソフトウェア仮勘定	12,500	13,478
無形固定資産合計	51,137	61,071
投資その他の資産		
関係会社株式	0	35,000
関係会社長期貸付金	133,000	133,000
差入保証金	203,265	204,573
繰延税金資産	21,049	26,083
その他	9,313	9,313
貸倒引当金	△133,838	△133,838
投資その他の資産合計	232,790	274,132
固定資産合計	973,508	890,129
資産合計	4,016,997	3,968,020

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,635	433,379
1年内償還予定の社債	121,000	89,000
1年内返済予定の長期借入金	375,136	367,728
未払金	137,397	128,636
未払費用	32,001	31,943
未払法人税等	177,990	109,974
未払消費税等	32,013	49,693
前受金	248,277	263,876
預り金	3,563	9,993
賞与引当金	40,012	41,643
資産除去債務	5,775	5,775
その他	12,169	1,782
流動負債合計	1,552,971	1,533,425
固定負債		
社債	137,500	100,000
長期借入金	745,110	564,950
資産除去債務	99,355	135,403
固定負債合計	981,965	800,353
負債合計	2,534,937	2,333,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,652	389,652
資本剰余金	339,652	339,652
利益剰余金	752,754	904,935
株主資本合計	1,482,059	1,634,240
純資産合計	1,482,059	1,634,240
負債純資産合計	4,016,997	3,968,020

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	3,611,091
売上原価	2,418,708
売上総利益	1,192,382
販売費及び一般管理費	942,495
営業利益	249,887
営業外収益	
受取利息	163
物品売却益	2,055
その他	3,406
営業外収益合計	5,625
営業外費用	
支払利息	6,018
為替差損	17
支払手数料	1,000
営業外費用合計	7,036
経常利益	248,475
特別利益	
固定資産売却益	38,928
特別利益合計	38,928
特別損失	
固定資産売却損	217
固定資産除却損	527
特別損失合計	744
税引前四半期純利益	286,659
法人税、住民税及び事業税	107,200
法人税等調整額	△4,623
法人税等合計	102,577
四半期純利益	184,082

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	286,659
減価償却費	54,594
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,631
受取利息及び受取配当金	△163
支払利息	6,018
固定資産売却損益(△は益)	△38,711
固定資産除却損	527
売上債権の増減額(△は増加)	5,907
たな卸資産の増減額(△は増加)	84,468
仕入債務の増減額(△は減少)	65,744
前受金の増減額(△は減少)	15,598
未払金の増減額(△は減少)	3,893
その他	△59,679
小計	426,491
利息及び配当金の受取額	163
利息の支払額	△5,828
法人税等の支払額	△174,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,569
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	10,000
有形固定資産の取得による支出	△181,738
有形固定資産の売却による収入	330,156
無形固定資産の取得による支出	△17,292
関係会社株式の取得による支出	△35,000
差入保証金の差入による支出	△1,608
差入保証金の回収による収入	270
投資活動によるキャッシュ・フロー	104,787
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△187,568
社債の償還による支出	△69,500
配当金の支払額	△31,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	△288,779
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	62,577
現金及び現金同等物の期首残高	1,688,757
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,751,334



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は建築資材のインターネット通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。